

事務所通信 リソース

1月号 VOL. 67



安心が私たちの商品です

税理士法人 中央総合会計

〒070-0037 旭川市7条通13丁目 59 番地 4

TEL: 0166-25-4131 FAX: 0166-25-4132

URL: <http://csk-i.com/> E-mail: cyuou@csk-i.com

税理士法人 中央総合会計 北見

〒090-0023 北見市北 3 条東 2 丁目 14 番地

TEL:0157-24-8866 FAX:0157-24-6108

E-mail:cyuou-kitami@mocha.ocn.ne.jp



明けましておめでとうございます。四季のある日本では、季節ごとの「しつらえ」で春夏秋冬を愛でてきました。旬の草花を生け、旬の食材をいただき、衣替えをして、お正月やお盆、節分やお月見などで暮らしにさりげなく季節感を取り入れる。今年はそんな「季節のしつらえ」を今一度見直してみたいですね。

【不動産を取得する際にかかる税金は？】

現在、社屋について検討しているのですが、社屋を取得する際はどのような税金が必要になるのか教えていただけませんでしょうか？という質問がありました。

そこで今回は、取得の際に必要な「登録免許税」と「不動産取得税」について説明します。

まずは「登録免許税」についてです。土地の売買をして所有権の移転登記を行うと、不動産価額の1.5%の登録免許税が必要になります。建物を新築して所有権の保存登記を行った場合には不動産価額の0.4%が、中古建物などを売買で取得して所有権の移転登記を行った場合には不動産価額の2%が必要になります。また金融機関からの借入金での取得は抵当権の設定登記を行う場合、抵当権設定額の0.4%の登録免許税が必要になります。



次に「不動産取得税」です。こちらは土地や建物を取得後、都道府県から納税通知書が送られてきますが、半年以上かかる場合もあります。不動産取得税は、土地については固定資産税評価額の3%で、建物は4%の税率で課税されます。なお、特例措置で現在、宅地等の課税は2分の1に軽減されています。「登録免許税」と「不動産取得税」は取得時のみの一時の課税であり、「固定資産税」のように毎年課税されるわけではありません。社屋取得の際にはこれらの負担も考慮しておかなければなりませんね。

【今月の教えてキーワード:セーフガード】

農産物や工業製品に対する輸入制限措置のこと。輸入量の急増により国内の産業に大きな損害を与えることが懸念され、なおかつ国民経済上で緊急の必要性が認められる場合には、一時的に関税を引き上げた輸入量を制限できる。日本では2001年にネギや生シイタケなどの輸入量が急増して暫定的に発動したことがある。世界貿易機関の協定で認められている措置だが、報復関税や保護主義化、貿易紛争への発展という懸念もある。

【世代を超えて愛される理由！それがヒットの秘密】



切り干し大根や凍り豆腐、干し椎茸など、おふくろの味の代表である「乾物」が若い主婦の間で脚光を浴びています。保存がきいてローカロリーというヘルシーな乾物を活用するレシピ本や料理教室などが増え、昔ながらの煮物に加えてイタリアンやお菓子などのアイデアあふれるおいしいレシピが生まれています。斬新なメニューを楽しむだけでなく、栄養価の高さから子ども向きの献立としても見直されているとか。先人の伝統食が新しい世代へと受け継がれています。



年頭のごあいさつ



新年あけましておめでとうございます。本年もよろしく願い申し上げます。

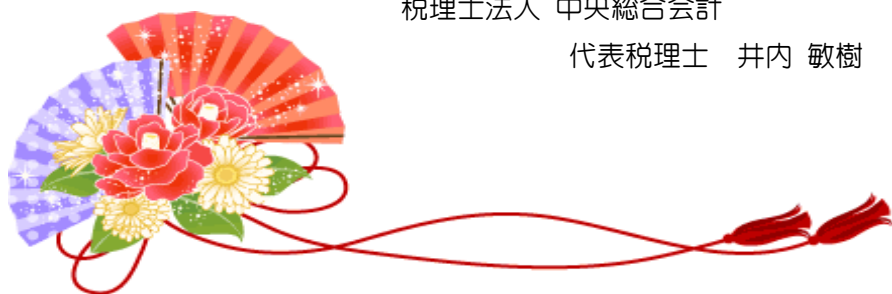
日本は人口減少と高齢化に伴い、経済をはじめ文化、生活の面でも活力を失いつつあります。特に地方でその傾向が顕著であり、北海道も例外ではありません。このような中、私達中小企業が地域の担い手として地方を活性化させる責任があります。それぞれの中小企業が元気であることがその地域を元気にします。

中小企業が地域の特色を活かした、あるいはニーズにあった商品やサービスを提供することが、地域を魅力あるものとし、ひいては地方の活性化につながります。そうした多様性ある地方同士が刺激し合い、特色ある商品やサービスの質をさらに高めることにより、日本全体が活性化されることになるのではないのでしょうか。

自動車などの輸出産業、最先端のIT技術等にも地方の伝統文化や技術が活かされている例が数多くあります。また、地方が豊かになることにより独自の文化や生活様式が残り、それが多様性のある人材を輩出させることとなります。それは全国的、国際的に活躍されている地方出身者の数が人口比に比べてはるかに高いことでも明らかです。今後子供たちが残って生活できるように、この地域を守っていく必要があります。そういう意味で地方で活動する中小企業の責任は大変重いと言えます。

中央総合会計も北海道の中小企業の活性化のためにこれからも努力していきたく思います。本年の皆様のご健康をお祈り致します。

税理士法人 中央総合会計
代表税理士 井内 敏樹



自分に出会えない人は
他者とも出会えない

今を生きる！

先人の言葉

映画監督である伊丹十三の言葉。他人について詮索するより、まずは自己の主体性を確立することが最優先である。そこには無限の可能性が潜んでいるはずだから。

寒さが厳しい季節になりました。旭川地方のこの一か月の平均気温は-4.5℃、平年よりも1.4℃高くなっています。昔のように鼻先が痛くなる寒さも最近は少なくなりましたね。皆様、風邪にはご注意ください。